

島根県鐵工会

内陸倉庫の倉庫
増築、新事務所完成

本社倉庫機能を集約

島根県内の鉄鋼・鋳物・金属加工業者など根県鐵工会（本部・島

根県松江市、理事長・児玉泰州コタマ社長）



倉庫機能保有の2階建て新事務所①と移設した本部会館横の成形機など



は今夏、主要鋼材在庫拠点である内陸倉庫（島根県松江市矢田）に倉庫機能を保有した2階建ての新事務所を建築して、本部会館横の倉庫機能を移設・集約した。交通至便な内陸倉庫で在庫を一元管理することで、配送効

率向上とワンストップサービスによる利便性を追求し、組合員の利用率向上を狙う。今年8月上旬に一連の新事務所建設、内陸倉庫の改装が完了。夏季休暇中に移転作業を進め、8月17日から稼働開始した。内陸倉庫は鉄骨造・延床面積4200平方メートル、2棟構成で条鋼類、鋼板類とで大別してある。新事務所の倉庫部分（278平方メートル）には本部の倉庫から移設した工具類や溶接棒などを置いた。鋼板類が主に置かれた倉庫一角にあって丸棒やパイプ類を条鋼置き場に移動して空きスペースを作り、本部倉庫にあった成形機3基や母材コイル、ステンレスのシート材、波板類を移設した。新事務所は鉄骨造2階建て・延床面積590平方

メートル。1階に事務機能、2階に更衣室、食堂兼会議室を設けた。倉庫投資の鉄骨製作から集約に伴い、内陸倉庫根成形、施工に至るまでの事務スタッフと現場で組合員企業が担当し

廃棄ソーラーパネルリサイクル

共栄九州が着手

循環型社会の実現に寄与

共栄九州は、太陽光発電パネルのリサイクル事業に着手し、循環型社会の実現に寄与する。同社は、太陽光発電パネルの生産・販売・回収の一貫したサービスを提供している。回収したパネルは、専用の設備で処理し、再利用可能な材料を抽出する。この取り組みは、環境負荷の軽減と資源の有効活用に貢献する。同社は、今後も持続可能な社会の実現に向けて、様々な取り組みを進めていくとしている。

友光営業所を開設

事務所・倉庫を大幅改装

友光は、営業活動の効率化を図るため、新たな営業所を開設し、既存の事務所と倉庫を大幅に改装した。改装後の施設は、最新の設備を備え、作業環境の改善を図っている。また、改装工事には、環境に優しい材料を使用し、省エネルギーを実現している。この取り組みは、顧客サービスの向上と業務効率の向上に大きく貢献している。

